

ゴルフエッセー「耳と耳のあいだ」(第18回)

トランプ氏の選挙戦に学ぶビジネスとゴルフの成功法

2017.01.15



2017年1月20日、いよいよドナルド・トランプ氏の第45代米国大統領就任式が行われます。これまで政治経験がなく今後が未知数のトランプ氏ですが、ビジネスで成功を収めている人物であることは多くの方が認めていることでしょう。同時に、彼はゴルフ好きであることでも有名です。ゴルフ場をいくつも所有し、ゴルフに関するウェブサイト「Trump Golf」も開設しています。数ある著書の中にもゴルフに関する記述が見られ、彼自身がゴルフをビジネスツールとして活用、商談の数々をゴルフで成功させてきたといえます。

今回は、ヒラリー・クリントン氏との激戦を制したトランプ氏の選挙戦から、ビジネスとゴルフにおける成功のポイントを考えてみたいと思います。

大統領選を制して次期米国大統領に決まるや否や、日本の総理大臣が外国首脳として初めてトランプ氏と会談しました。その際、日本製の高級ドライバーをトランプ氏にプレゼントしたことからも、両者のゴルフ好きがうかがい知れます。

このように、相手にもよりますが接待にゴルフを活用する機会は多いです。その理由の1つは、接待先と行動を共にする時間の長さです。飲食による接待はせいぜい2〜3時間ですが、ゴルフはほぼ1日相手と一緒することができ、その分会話量も増え、両者の関係を密にできるからです。しかもゴルフは人となりが出やすく、お互いのことをよく知ることができます。

ビジネスとゴルフの関係は、接待ばかりではありません。ゴルフ上達のノウハウは、そのままビジネスに生かれますし、逆に、鍛えたビジネススキルは、ゴルフプレーに生かすことができます。

気持ちを揺さぶる「言葉の力」で成功に導く… 続きを読む